

## 自著を語る

### 『実践！ 田舎力

### ——小さくても経済が回る5つの方法』

金丸 弘美

地域の活力ある経済を生み出す元気な地域があります。漁村に年間180校 3万5000人の修学旅行生を誘致した長崎県松浦市。町並み景観を木造建築、柳の並木などで統一し、日本情緒を創ることで海外からも観光客を呼び寄せる兵庫県豊岡市城崎温泉。地域の野菜、魚、肉まで徹底的に集めて直売所を創設。23億円、130万人を集め、地域農業者の生きがいをもたらした愛媛県JAおちいまばり「さいさいきて屋」。再生可能エネルギーの太陽光パネルを民間ファンドで地域独自に公共施設を中心に多く設置した長野県飯田市な

ど、新たな時代の町づくりのお手本ともいえるところが次々誕生しています。

その共通項はなにか。①地域にある食、農業、景観、自然、人まをうまく引き出している②地元のち恵と工夫で独自に物づくりを実践している③愛情をもって取り組んでいる④人材教育と人材発掘に力を入れている⑤景観から物づくり、プロモーションまで、全体のコンセプトとデザインが明確になっている——などがあげられるでしょう。

いずれも、これまでの観光や農業や町づくりに新たな独自の視点を持ち込み、小さくても確



実な経済を生んでいます。そこには元気な若者たちが活動をしています。これらのノウハウの連携こそが、新たな地域に光をもたらすに違いありません。

▽定価＝891円（税込み）

▽発行所＝NHK出版（〒150-8081 東京都渋谷区宇田川町41の1）

## 新刊紹介

◆『知識ゼロからの現代農業入門』八木宏典監修

日本農業の基礎的知識や最新動向、農政の歴史や国際社会との結びつきなどを解説した。米・野菜・畜産などの情報も整理し、日本農業の全体像を分かりやすく紹介する。

▽定価＝1365円（税込み）

▽発行所＝家の光協会（〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11）

◆『「わかる」から「できる」へ 複式農業簿記実践テキスト』全国農業会議所

複式農業簿記の基礎から実務まで解説した手引書。実際の簿記相談を踏まえた多くの仕訳例を掲載し、研修テキストとしても活用しやすい内容とした。

▽定価＝1600円（税込み、送料実費）

▽発行所＝全国農業会議所（〒102-0084 東京都千代田区二番町9の8 中央労働基準協会ビル）

◆『決定版 図解菊つくりコツのコツ』上村遙著

大菊三本仕立てをはじめ、福助、ジャンボ福助、ダルマ、ほうぎ、スプレーなど仕立て方別に名人技を紹介する。簡単短日処理や、整枝事故率を下げる摘芯法、猛暑対策など最新技術もまとめた。

▽定価＝2625円（税込み）

▽発行所＝農山漁村文化協会（〒107-8668 東京都港区赤坂7の6の1）